

所長の部屋



所長のひとことアドバイス

タイトル 健康診断結果への対応(6) 血糖値

[2017年12月]

今回は血糖値についてです。血糖値とは、血液中のブドウ糖の量のことです。血糖値は、空腹時と食後とで大きく数値が変動します。

空腹時血糖の基準値は60-100mg/dL程度です。糖尿病になると、これが126mg/dL以上となります。食後血糖は空腹時より高値になり、特に食後1-2時間が最も高くなりますが、それでも200mg/dL以上になるのは異常です。

高血糖の場合は糖尿病が疑われ、希には内分泌疾患、膵疾患などのこともあります。高血糖が長期間続く場合は、次回に説明するHbA1cも高値となります。

血糖値が高めの方は、以前から糖尿病になる一歩手前か、初期の糖尿病と言われていることが多く、健康な人が急激に糖尿病になるのは希で、この場合は注意が必要です。原因としては、体重の増加や運動不足など日常生活に問題がある場合と、膵臓などの病気の場合です。前者の場合は、本人に自覚がある場合がほとんどです。後者のうち、特に膵癌などでは急に糖尿病が悪化することがあり要注意です。必ず精密検査を受けましょう。